事　業　報　告　書

自　　令和　４年４月　１日
至　　令和　５年３月３１日

公益財団法人　出羽庄内国際交流財団
鶴岡市伊勢原町８－３２

令和４年度　事業報告

令和４年度事業の実施にあたっては、事業計画に基づき、国際交流促進事業、国際理解促進事業、多文化共生促進事業、国際村施設管理運営事業の４つを主要な事業として進めてまいりました。この間、新型コロナウイルス感染拡大の状況を注視しながら、オンラインでの事業も加え、地域住民や国際交流団体、ボランティアの方々の参加と協力を得ながら、各種事業に取り組みました。

令和４年度に実施した主な事業は次のとおりです。

１．国際交流促進事業

地域住民が国際交流を身近に体験する機会として、関係団体、ボランティアとの連携を図りながら、世界各国の文化・芸能・料理・音楽等を紹介する各種の催しを実施した。

(1) 交流イベント開催・支援事業

①第２７回出羽庄内国際村ワールドバザールの開催　（実行委員会）

○期　　日　　６月１１日（土）、１２日（日）
○参加者等　　約１，４００名　（定員を設けた開催）
○会　　場　　国際村全館、中庭等
○内　　容　　・１１日　地元演奏家や留学生によるステージ発表
（１１団体）
・１２日　世界の民族料理の模擬店
（１１か国１３グループ）
・両　日　フリーマーケット、関係団体のパネル展示
国際村登録団体・ボランティアによるバザー、
高校生の企画イベント、ボッチャの体験会　等

②出羽庄内国際村音楽祭　（実行委員会）

「ウクライナの歌姫　ナターシャ・グジー　コンサート」
○期　　日　　７月２３日（土）
○来場者等　　３１８名
○会　　場　　国際村ホール
○内　　容　　日本在住のウクライナ人演奏家を招いて、ウクライナの伝統楽器の演奏と歌のコンサートを行った。

③新年を祝う会

○期　　日　　２月５日（日）※３年ぶりの開催
○参加者等　　約１１０名

○会　　場　　国際村ホール
○内　　容　　日本語教室学習者、語学講座関係者、ボランティアなどの参加者が一人一品を持ち寄って行う交流会。ゲーム、歌や踊り、楽器演奏などのステージ発表、日本文化体験（書道体験）等を行った。

（２）交流事業の開催支援／実施

①コロラド州青年訪問団　受け入れ事業

※新型コロナウイルス感染拡大により、日本への入国や国内移動が困難であるため中止。

②留学生ホームステイ・ホームビジット in Shonai（主催）

新型コロナの影響で様々な交流事業が延期または中止となっている中、国際村に登録しているホストファミリーの協力を得て、年末年始休暇等を活用し、ホームステイ・ホームビジット事業を行った。対象を庄内在住の留学生とし、地域住民の相互交流と理解の促進を図った。

○12月24日～25日　カンボジア留学生（鶴岡高等専門学校）1名
○12月31日～令和5年1月1日　インドネシア留学生（山形大学農学部）1名

③海外山形県人会担い手育成支援事業　ホームステイ支援

ペルー、ブラジル両国の県人会から県が招聘した２名について、庄内滞在中のホームステイ（２泊３日）について、登録家庭への周知、マッチング等、支援協力した。

○期間：令和５年１月２０日～２２日
○宿泊者：ペルー人１名、ブラジル人１名
○受け入れ家庭：２家庭

④山形大学農学部ウインタースクール　ホームステイ支援

毎年、山形大学農学部で行っているウィンタースクール事業で来鶴するドイツ人留学生に対し、ホームステイ先の紹介、マッチング等の支援協力を行った。

○期間：令和５年２月１８日～２２日（４泊５日）
○宿泊者：ドイツ人留学生１８名（女性１１名、男性７名）
○受け入れ家庭：１０家庭（２人１組）
※渡航直前に、ドイツの空港でストライキがあり、予定の飛行機に搭乗できなかったため、日程が短縮、ホームステイは実施不可となった。

（３）国際姉妹・友好都市等との交流促進

①鶴岡・ニューブランズウィック友好協会 訪問団受入事業
※新型コロナウイルスの影響により次年度へ延期。

②鶴岡・ラフォア友好協会 訪問団受入事業
※新型コロナウイルスの影響により次年度へ延期。

③鶴岡田川地区日中友好協会
○「春節を祝う会」の開催（2023 年 1 月 21 日）
○　中国語講座の実施：初級、中級の２クラス。参加者 24 名。
○　訪中団派遣は新型コロナウイルスの影響により中止。

２．国際理解促進事業

(1) 語学講座の開講

学習者のレベルにあわせた英語、中国語、韓国語の講座を開講。

対象言語を母語とする外国出身者が講師を担当することにより、言語の習得と共にその国や地域に対しての理解を深めた。

英語、中国語、韓国語、スペイン語、フランス語では、時々の話題を自由に話せるフリートーク型講座を開催した。

①外国語講座
○英　　語　　２９名
○中 国 語　　３７名
○韓 国 語　　５２名
合　　計：　１１８名

②フリートーク型講座
○英　　語　　毎週火・日曜日
○中 国 語　　毎週木・土曜日
○韓 国 語　　毎週土曜日
○スペイン語　毎週土曜日
○フランス語　毎週木曜日
○参加者数　　延べ　９０７名

③韓国語　特別講座
○期　　日　　１０月９日
○指 導 者　　４名
○参 加 者　　１５名（うち賛助会員７名）
○会　　場　　国際村ホール
○内　　容　　「韓国語でソウルを満喫してみよう！」というテーマで、

４つの場面を設定し、実践的な韓国語会話の講座を実施した。

④英語　特別講座

○期　　日　　２月２６日
○指 導 者　　５名
（出身国：イギリス、ニュージーランド、フィリピン、ケニア）
○参 加 者　　１４名（うち賛助会員２名）
○会　　場　　国際村ホール
○内　　容　　「English World Tour at Kokusaimura ～英語を使って、世界の人とつながろう！～」というテーマで、４つの場面を設定し、ネイティブスピーカーと一緒に実践的な会話講座を実施した。

(2) 国際理解講座等の開催

子どもから大人まで、それぞれの興味に応じて参加できるよう、料理や体験講座など国際理解のためのカリキュラムを作成し実施した。また、令和３年度に引き続きオンラインを使った世界ツアーを実施した。

①せかいの台所：料理講座

日本在住の外国出身者を講師に迎え、料理を通して交流し、その地域の言語や文化などの理解を深めた。（年６回開催）

○指導者出身国（地域）
台湾、メキシコ、ベナン、ボリビア、韓国、ケニア
○参加者　　延べ１１５名
○会　場　　調理実習室、和習室

②ワールドコミュニケーションクラブ

○指 導 者　　ダニエル・ポドボロチンスキー氏（鶴岡市内高校ＡＬＴ）
クレア・ミラー氏（鶴岡中央高校ＡＬＴ）
○参加者等　　中学生～高専生　　延べ１２４名
○会　　場　　ホール、研修室ほか
○内　　容　　月に１回実施し、英語を使ったクイズやゲーム、クッキー作りなどに取り組み、また指導者の母国であるイギリスやカナダの文化体験をするなど、英語を実践的に学んだ。

③太極拳体験講座　（入門コース、スキルアップコース）

○期　　日　　４月６日～３月２２日

前期２４回、後期２４回
○指 導 者　　覃 莉莉 氏（上海出身／酒田在住）
○参 加 者　　入門コース　９名（うち賛助会員３名）
スキルアップコース　１２名（うち賛助会員４名）
○会　　場　　和習室
○内　　容　　中国武術の一門派である伝統太極拳の体験・習得

④旅する国際村オンラインツアー

新型コロナウイルスの影響で、国をまたいだ往来を伴う事業が中止となっている為、これまで国際村と交流してきた外国出身者や海外在住の方々に、オンラインで現地の街の様子や人々の生活についてお話しいただいた。
令和４年度は計６回実施。

○第１回【ニュージーランド・オークランド編】
4 月 16 日 10：30～11：45　参加：３１名
ゲスト：富樫　史生氏（鶴岡市出身／オークランド在住）

○第２回【ベトナム・ダナン編】
5 月 15 日 14：00～15：30　参加：３１名
ゲスト：ムエン・シ・トアン氏（元山形大学農学部留学生）

○第３回【中国・海南編】
7 月 3 日 15：00～16：30　参加：４０名
ゲスト：湯　水栄氏
（元山形大学農学部留学生／海南大学勤務）
呂　仁龍氏
（元山形大学農学部留学生／海南中国熱帯農業科学院勤務）

○第４回【シンガポール編】
10 月 16 日 11：00～12：20　参加：３７名
ゲスト：チン・イージア氏
（2019 年～2021 年　鶴岡市国際交流員）

○第５回【ルワンダ共和国編】
1 月 29 日 17：00～18：00　参加：４０名
ゲスト：五十嵐　貴昭氏
（鶴岡出身／ルワンダ在住、JICA 海外協力隊）

○第６回【ドイツ・ハノーバー編】
2 月 18 日　17:00～18：00　参加：３５名
ゲスト：アレクサンデル・ブラント氏
（元山形大学農学部留学生）

⑤フレンドシップサロン

外国人や海外活動経験者を講師に迎え、様々な知識や理解を深め、参加者が自由に意見交換できる講座を２回開催した。

〇第１回

７月３１日

「楽しい思い出たくさん！韓国ワーキングホリデー生活」

スピーカー：笹原　英海氏（鶴岡市在住）

参加者：１９名

会　場：国際村喫茶店「ふるさと」

〇第２回

１１月２７日

「アフリカの誇り　ケニアへようこそ」

スピーカー：ラヒマ・ナシア氏　（鶴岡市在住、ケニア出身）

ルクマン・バーバニ氏（鶴岡市在住、ケニア出身）

参加者：１５名

会　場：国際村喫茶店「ふるさと」

(3) コロラド訪問団派遣

①コロラドスタディツアー　異文化理解プログラム

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

②コロラドスタディツアー　英語短期集中プログラム

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

３．多文化共生促進事業

在住の外国出身者が地域で安心して暮らせるよう、日本語指導、日本文化の体験、生活相談業務、情報の収集提供など各種事業を実施した。

(1) 日本語教室運営支援事業

毎週日・水・土曜日に開催している国際村日本語教室の運営の支援を行った。

①日本語教室

〇開 催 日　　毎週日・水・土曜日及び学習者のニーズに応じて実施

〇体　　制　　日本語指導者ボランティア　４１名

〇学 習 者　　１１２名（２７ヶ国・地域）

アメリカ、イギリス、インドネシア、ウダンダ、エジプト、オランダ、カナダ、韓国、カンボジア、ギニア、ケニア、

シリア、シンガポール、スペイン、中国、ニュージーランド、パキスタン、フィリピン、ベトナム、ベナン、ペルー、ボリビア、マレシーア、ミャンマー、メキシコ、モンゴル、ルワンダ

〇会　　場　　出羽庄内国際村、にこ・ふる、第三学区コミュニティセンター

※コロナ感染拡大防止や交通事情等により、オンラインでの授業も実施。

〇その他の活動　・毎月１回　書道教室

〇指導ボランティア事務局会議及び総会の実施

〇学校支援　　日本語指導が必要な児童生徒が在籍する小・中学校に対し、日本語指導ボランティアの中から７名の支援員を学校教育課に紹介した。

②第１１回日本語スピーチコンテスト in 庄内

（主催：実行委員会、事務局：鶴岡市）

庄内地域の国際交流関係機関・団体、日本語教室等と連携し、庄内在住の外国出身者による日本語スピーチコンテストを実施した。

〇期　　日　　１１月６日

〇参加者等　　暗唱の部：２名（鶴岡市１名）

スピーチの部：９名（鶴岡市６名）

来場者：約７０名

Zoom 視聴者：約１０名

〇会　　場　　出羽庄内国際村 ホール

③日本料理講座：器の会

ボランティアによる外国人向けの日本の家庭料理講習会を開催した。

〇期　　日　　第１回目　６月１８

いなり寿司、肉団子スープ等

第２回目　１１月２６日

枝豆ごはん、にんじんのくるみ和え等

〇参加者等　　延べ１９名

〇講師　　新藤けい子氏、佐藤貞子氏

④日本語教室お花見

〇期　　日　　４月１７日

〇参加者等　　約２０名

〇内　　容　　日本語教室の学習者と指導者らがお花見をしながら、団子

を食べて、懇親を深めた。

⑤田川地区運動会参加

〇期　　日　　５月２９日
〇参加者等　　約３０名
〇内　　容　　田川地区で開催される地域の運動会に日本語教室として参加し、地域住民との交流を深めるとともに、日本の文化や習慣などについて学ぶことができた。４年ぶりの開催。

⑥ぶどう狩り

〇期　　日　　９月２４日
〇場　　所　　櫛引の果樹園
〇参加者等　　約４０名
〇内　　容　　ぶどう狩りを通して、日本語教室の学習者と指導者が懇親を深めながら、日本の季節行事を体験した。

⑦日本語指導ボランティア 養成講座

自分が住んでいる近くで日本語を学びたいという外国人住民のニーズに対応するため、日本語を教えるボランティアの養成講座を行った。

〇期　　日　　１０月９日 ～
　　１１月１３日 全４回
〇講　　師　　武藤　文氏　　（国際村日本語ボランティア）
　　工藤　智美氏　（国際村日本語ボランティア）
　　佐藤　幸　（(公財）出羽庄内国際交流財団事務局次長）
〇参 加 者　　７名
〇内　　容　　国際村日本語支援ボランティアの活動に関心・興味のある方を対象にした研修会。国際村日本語教室の紹介、日本語指導の基礎と実践、国際村日本語教室での見学。

(2) 生活相談業務実施事業

生活相談業務担当者として国際交流専門員を配置し、必要に応じ行政、他の機関とも連携し、相談に対応した。

①生活相談窓口の設置

在住外国人及びその家族、外国人関連企業等の相談業務を実施した。
在住外国人及びその家族、市役所や外国人関連企業等の相談業務を実施した。

〇生活相談等　１２７件

○内　　容　教育・子育て：２２件　　医療・福祉：８件
　　生活環境：　　１０件　　労働関係：１３件
　　家族・家庭：　　２件
　　年金・税金：　　２件
　　その他（在留資格等）：７０件
○相談受付方法　窓口、電話、携帯電話、LINE や Wechat、メッセンジャーなど SNS

②通訳・翻訳の対応

○依頼件数　　６９件（通訳４７件、翻訳２２件）
○依 頼 主　　個人３７件、公的機関２５件、企業４件、その他３
○言　　語　　英語、中国語、韓国語、ベトナム語、タイ語、モンゴル語、
○内　　容　　医療関係：８件　生活全般：２９件
　　教育関係：１６件　観光関係：３件
　　その他　：１３件
○対　　応　　国際村スタッフ：６６件　　通訳ボランティア：３３件
　　その他：４件
○特記内容　　翻訳：
　　・鶴岡市在住外国人のための防災ハンドブック多言語版（英語、韓国語、ベトナム語、中国語（簡体字））
　　・DEGAM 鶴岡商談用パンフレット（英語、タイ語、韓国語、中国語（簡体字、繁体字））

③コミュニティ通訳者自主勉強会

外国出身者も参加して医療や教育、観光など通訳シミュレーションを行いながら専門用語や適切な表現などを習った。

中国語、英語、韓国語の３グループで、それぞれ毎月１回の勉強会を行った。

○期　　日　　各言語　毎月１回土曜日か日曜日開催
○中 国 語　　１１回開催　　参加者：　７８名
○英　　語　　１１回開催　　参加者：　５８名
○韓 国 語　　１１回開催　　参加者：　４５名
○会　　場　　研修室、小研修室、応接会議室

⑤生活ガイドブック・情報マップの配布

地域在住の外国出身者向けに、生活に必要な基本情報を記載した多言語版生活ガイドブックとマップ、国際村紹介パンフレット（５言語記載）『よ

うこそ出羽庄内国際村へ』を国際村窓口及び関係機関に配布した。

⑥鶴岡市在住外国人のための防災ハンドブックの作成と翻訳（市からの委託）

防災ハンドブックを作成し、やさしい日本語版と英語、韓国語、ベトナム語、中国語版に翻訳した。

編集は公益財団法人出羽庄内国際交流財団、鶴岡市市民部防災安全課、協力は出羽庄内国際村コミュニティ通訳（中国語・韓国語・ベトナム語）、発行は鶴岡市企画部食文化創造都市推進課。

この防災ハンドブックは、鶴岡市が一般財団法人自治体国際化協会の一部助成を受けて作成したもの。

(3) 情報収集提供事業

国際化に対応するための情報の収集・提供するためのシステムづくりを進めるとともに、ホームページの充実を図った。また会報を発行した。

①インターネットによる情報提供

ホームページやフェイスブック等で講座やイベントの告知、報告など、最新情報を提供した。

②会報の発行及びイベント情報などの提供

「国際村だより」を発行し、会員に国際村のイベント情報などを提供した。

③インターネットコーナーの設置

無料で使えるパソコン・インターネットコーナーを設置し、来館者、在住外国人の利便に供した。パソコンの不具合の為、３月末で撤収。

４．国際村施設管理運営事業

鶴岡市より、平成２６年度から、国際村の指定管理者に選定され、引き続き施設の使用許可に関する業務を受託するとともに、これまで市が直接行ってきた施設設備の維持管理業務についても受託し、利用者の利便性、サービスの向上が図られるよう努めた。

５．その他

(1) 賛助会員

○令和４年度実績

・個人会員　　２３４名

・法人会員　　１４口

(2) 本財団評議員会・理事会の開催状況

①評議員会

定時評議員会（令和４年６月２０日）

報　　告　　令和３年度事業報告について

第１号議案　　令和３年度収支決算について

第２号議案　　評議員の補欠選任について

第３号議案　　理事の補欠選任について

②理事会

第１回理事会（令和４年５月１９日）

報　　告　　令和３年度事業報告について

第１号議案　　令和３年度収支決算について

第２号議案　　評議員の候補者について

第３号議案　　令和４年度定時評議員会の開催について

第２回理事会（令和５年２月１０日　みなし決議）

第４号議案　　収支予算の補正について

第３回理事会（令和５年３月２４日）

第１号議案　　令和５年度事業計画について

第２号議案　　令和５年度収支予算について

第３号議案　　公益財団法人出羽庄内国際交流財団職員給与規程の一部改正について

第４号議案　　公益財団法人出羽庄内国際交流財団理事長に属する権限の一部を常務理事に委任することについて

③監事監査

令和３年度事業報告及び収支決算に関する監査（令和４年５月１３日）